

『47 都道府県マスターカード』が 「キッズみらいアワード 2026」の審査員特別賞を受賞！

JTB グループで旅行・ライフスタイル情報を提供する株式会社 JTB パブリッシング（東京都江東区、代表取締役 社長執行役員：盛崎宏行）が 2025 年 10 月 30 日（木）に発売した知育玩具『47 都道府県マスターカード』は、子どもの未来につながる優れた商品・サービスを表彰する「キッズみらいアワード 2026」において審査員特別賞を受賞しました。



■「キッズみらいアワード」とは

朝日学研シンクエスト主催「キッズみらいアワード」は、子どもたちの学びや成長を支える“モノ・コト・ヒト”を顕彰する取り組みです。書籍・教材・デジタルサービス・体験スポット・生活や健康を支える商品、さらに子どもたちの手本となる人物など、多様な分野から選出されるアワードです。選考にあたっては、審査は子どもたちとその保護者、学校関係者からの投票、および教育・子育て・社会分野の専門家やなどによって行われ、受賞商品・サービスが決定されます。なお、本アワードは今回が初めての開催となりました。

本商品は、全7部門のうち、学校生活や家庭での学びをもっと楽しく・便利にし、子どもの成長によりそいサポートする商品を対象とした「まなびアイテム部門」にノミネートされ、最終的に**審査員・永尾柚乃さん（俳優）の選出**により、「審査員特別賞」を受賞しました。審査員特別賞は、ノミネートされた全商品・サービス・人物の中から、各審査員が独自の観点で特に高く評価した対象に贈られる賞です。

▼受賞商品一覧・審査員コメント

<https://kids.gakken.co.jp/mirai-award2026/>

【編集部のコメント】

このたびの受賞を大変光栄に思います。地理は暗記が苦手な子が多いと言われますが、このカードゲームは、得意な子も苦手な子も“遊びながら自然と地理が好きになる”ことを目指しました。47都道府県の魅力を楽しく体験できるよう、一枚一枚に工夫を込めています。このゲームが、子どもたちにとって地理をもっと身近に感じるきっかけとなれば、これほど嬉しいことはありません。今後も旅や地域への興味・関心を育む商品をはじめ、子どもたちの知的好奇心を広げる商品づくりに努めてまいります。

■遊んで学べる「地理×カードゲーム」！

本商品は、友達や家族と遊びながら都道府県の知識を身につけられる新感覚カードゲームです。シリーズ累計発行部数40万部を突破した人気知育商品『るるぶ都道府県いちばんかるた』の“次のステップ”として、小学生を中心に幅広い世代が楽しめる内容になっています。



「都道府県の形」「隣接県」「人口」「面積」「特産品」など、社会科の学びに直結する要素をぎゅっと詰め込み、楽しみながら地理の基本を身につけられます。表裏を使った4種類の遊び方で、知識だけでなく考える力・記憶力・瞬発力も鍛えられる“次世代学習カードゲーム”です。また、持ち運びしやすいサイズなので、旅行先での家族時間にもおすすめです。

■1分で早わかり！遊び方動画もチェック

るるぶ公式 YouTube 「【1分でわかる】おとなりタッチの遊び方」

<https://youtu.be/zXaSH036cyY>

<書誌概要>

【書名】『47 都道府県マスターカード』

【定価】1760 円 (10%税込)

【仕様】箱サイズ：縦 14.7 x 横 10 x 高さ 2.3 cm

【発売日】2025 年 10 月 30 日 (木)

【発行】JTB パブリッシング

【販売】全国の書店、ネット書店

【Amazon】<https://www.amazon.co.jp/dp/4533168787>

<お問い合わせ先>

JTBパブリッシング ブランド戦略室 pr-team@rurubu.ne.jp